

## 健康・医療・福祉戦略における若年女性の定着・回帰にかかる取組

区分	これまでの取組	課題	今後の対応方針	関係課室	
1 就職支援	医療福祉・人材の確保に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修学資金の貸付(返還免除付きなど)</li> <li>・無料職業紹介機能等の活用によるマッチング支援</li> <li>・再就業研修等の実施</li> <li>・小中学生、高校生等への啓発 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護、福祉人材における有効求人倍率の高止まりが続き、人材のミスマッチが顕著</li> <li>・修学資金について、理学療法士等は申込多数の一方で、介護職は申込低迷</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県外学生等による職場体験、就職活動時の支援(交通費助成等)</li> <li>・ハローワーク等と連携した介護職の職業訓練受講促進に向けた支援制度の周知など、他業種からの労働移動の推進</li> <li>・修学資金制度における理学療法士等貸付枠の拡大や介護職向け制度の更なる周知</li> </ul>	地域・家庭福祉課 長寿社会課 医療人材対策室
2 賃金・職場環境の向上	働きやすい、魅力的な職場環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性医師支援窓口の設置</li> <li>・病院内保育所運営支援</li> <li>・介護サービス事業所認証評価事業の実施 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性医師の増加傾向、看護師等女性従事者の多い職種であることに鑑み、離職防止に向けた柔軟な働き方の更なる推進の必要性</li> <li>・介護職における他業種と比べた賃金水準の低さ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他部局と連携した支援制度の周知など、柔軟な働き方の導入促進</li> <li>・労働生産性の向上に向けた支援(介護ロボット、ICT設備の導入)</li> <li>・連携推進法人の制度周知や他部局と連携した支援制度の周知など、給与水準の向上や雇用の安定化に向けた事業所等の規模拡大による経営基盤の強化に対する支援</li> </ul>	長寿社会課 医療人材対策室
3 キャリア・スキルアップ	キャリア形成への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護、福祉職員向け各種研修の実施</li> <li>・認定看護師等専門性の高い看護師の養成支援</li> <li>・介護福祉士実務者研修受講資金の貸付(返還免除付き)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材不足の中で、職員の研修参加により、通常業務に従事できない期間が生じることへの対応が必要</li> <li>・専門性の高い看護師の育成が不十分</li> <li>・介護福祉士実務者研修受講資金の貸付は、一定程度の利用件数があるものの、依然として人材不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助率の引き上げなど、専門性の高い看護師育成に係る支援制度の充実</li> <li>・研修受講につなげるための更なる情報発信や経営者への理解促進</li> <li>・オンライン研修の拡充やオンデマンド研修導入</li> </ul>	地域・家庭福祉課 長寿社会課 医療人材対策室